

授業科目等の概要

学科	専門課程 服飾科				コース	きものコース				
分類	必修	○	選択必修	自由選択	配当年次・学期			1・2通		
授業科目名	被服構成実習Ⅰ					授業時数	1368			
	授業方法			講義	演習		△	実習	○	
担当教員	実務経験									
安齋美雪	株式会社福田屋呉服店和裁士実務経験、株式会社福田屋呉服店きものアドバイザー実務経									
武田幸子	鈴木忠株式会社和裁士実務経験									
薄井慶子	株式会社趣味の呉服遠藤和裁士実務経験									
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・被服構成・和服造形基礎知識の習得(縫合の基礎・体型観察) ・各アイテム製作を通しての和裁の技術の習得(和服の構造・素材の扱い・裁断・縫製方法) 									
	概要					内容			年学期	
授業科目概要	和服造形基礎					和服造形基礎			1-1	
						肌襦袢			1-1	
	子供着物ⅠⅡ					小裁単衣長着			1-3	
						中裁単衣長着			2-1	
						七五三祝着被布			2-3	
	単衣長着ⅠⅡ					大裁女物単衣長着			1-1	
						大裁男物単衣長着			1-1	
						大裁女物単衣長襦袢			1-2	
						無双袖裾引き返し女物長襦袢			2-2	
	袷長着ⅠⅡ					大裁女物袷長着			1-2	
						振袖			2-1	
	帯					名古屋帯			1-2	
						袋帯			2-2	
	就業体験					インターンシップ			2-1	
将来に向けての実践体験						2-1				
成績評価の方法・基準		・提出物 ・製作物 ・平常点及び授業中の理解度 ・出欠								
実務経験のある教員等による授業科目の配置						○				

授業科目等の概要

学科	専門課程 服飾科	コース	きものコース
分類	必修	選択必修	○ 自由選択
授業科目名	被服構成実習Ⅱ		配当年次・学期 1.2通
	授業時数	114	
	授業方法	講義	演習 △ 実習 ○
担当教員	実務経験		
安齋美雪	株式会社福田屋呉服店和裁士実務経験、株式会社福田屋呉服店きものアドバイザー実務経験		
武田幸子	鈴木忠株式会社和裁士実務経験		
薄井慶子	株式会社趣味の呉服遠藤和裁士実務経験		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・被服構成・和服造形基礎知識の習得(縫合の基礎・体型観察) ・各アイテム製作を通しての和裁の技術の習得(和服の構造・素材の扱い・裁断・縫製方法) 		
	概要	内容	年学期
	綿入れ各種	綿入れ半纏	1-2・3
	コート各種	道中着	2-3
		女物袷羽織	2-1・2
	一つ身重ね	一つ身重ね	1-1
成績評価の方法・基準	・提出物 ・製作物 ・平常点及び授業中の理解度 ・出欠		
実務経験のある教員等による授業科目の配置	○		

授業科目等の概要

学科	専門課程 服飾科	コース	きものコース
分類	必修	選択必修	自由選択 ○ 配当年次・学期 1.2通
授業科目名	被服構成実習Ⅲ		授業時数 76
	授業方法	講義	演習 △ 実習 ○
担当教員	実務経験		
安齋美雪	株式会社福田屋呉服店和裁士実務経験、株式会社福田屋呉服店きものアドバイザー実務経験		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・被服構成・和服造形基礎知識の習得(縫合の基礎・体型観察) ・各アイテム製作を通しての和裁の技術の習得(和服の構造・素材の扱い・裁断・縫製方法) 		
	概要	内容	年学期
授業科目概要	自由研究 I	自由研究 I	1-3
		自由研究 I	2-3
成績評価の方法・基準	・提出物 ・製作物 ・平常点及び授業中の理解度 ・出欠		
実務経験のある教員等による授業科目の配置	○		

授業科目等の概要

学科	専門課程 服飾科	コース	きものコース				
分類	必修	○	選択必修	自由選択	配当年次・学期	1・2通	
授業科目名	被服構成理論Ⅰ				授業時数	228	
			授業方法	講義	○	演習	実習
担当教員	実務経験						
安齋美雪	株式会社福田屋呉服店和裁士実務経験、株式会社福田屋呉服店きものアドバイザー実務経験						
武田幸子	鈴木忠株式会社和裁士実務経験						
薄井慶子	株式会社趣味の呉服遠藤和裁士実務経験						
到達目標	・被服構成・和服造形基礎知識の習得(和服の種類・和服の構造・素材の扱い・裁断・標付け・縫製方法)						
	概要	内容	年学期				
授業科目概要	和服造形基礎	和服造形基礎	1-1				
		肌襦袢	1-1				
	子供着物ⅠⅡ	小裁単衣長着	1-3				
		中裁単衣長着	2-1				
		七五三祝着被布	2-3				
	単衣長着ⅠⅡ	大裁女物単衣長着	1-1				
		大裁男物単衣長着	1-1				
		大裁女物単衣長襦袢	1-2				
		無双袖裾引き返し女物長襦袢	2-2				
	袷長着ⅠⅡ	大裁女物袷長着	1-2				
		振袖	2-1				
	帯	名古屋帯	1-2				
		袋帯	2-2				
成績評価の方法・基準		・筆記試験 ・提出物 ・平常点及び授業中の理解度 ・出欠					
実務経験のある教員等による授業科目の配置				○			

授業科目等の概要

学科	専門課程 服飾科	コース	きものコース
分類	必修	選択必修	○ 自由選択
授業科目名	被服構成理論Ⅱ		配当年次・学期 1・2通
	授業時数	152	
	授業方法	講義 ○ 演習	実習
担当教員	実務経験		
安齋美雪	株式会社福田屋呉服店和裁士実務経験、株式会社福田屋呉服店きものアドバイザー実務経験		
武田幸子	鈴木忠株式会社和裁士実務経験		
薄井慶子	株式会社趣味の呉服遠藤和裁士実務経験		
到達目標	・被服構成・和服造形基礎知識の習得(和服の種類・和服の構造・素材の扱い・裁断・標付け・縫製方法)		
	概要	内容	年学期
授業科目概要	綿の種類と扱い方	綿入れ半纏	1-2・3
	コート	道中着	2-3
		女物袷羽織	2-1・2
	一つ身重ね	一つ身重ね	1-1
成績評価の方法・基準 ・筆記試験 ・提出物 ・平常点及び授業中の理解度 ・出欠			
実務経験のある教員等による授業科目の配置		○	

授業科目等の概要

学科	専門課程 服飾科	コース	きものコース				
分類	必修	○	選択必修	自由選択	配当年次・学期	1・2通	
授業科目名	服飾手芸Ⅰ				授業時数	76	
		授業方法	講義	△	演習	実習	○
担当教員	実務経験						
渡部セツ子	ブラザー株式会社洋裁師実務経験						
浦山陽子							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・手芸の基礎知識の習得(素材やパーツや道具の使い方) ・技法・手法・技術の習得 						
	概要	内容	年学期				
授業科目概要	刺繍	刺繍(こぎん刺し)	2-3				
	染色	染色(紅型)	2-1・2				
	パッチワーク	パッチワーク	1-2				
	編物	編物(かぎ針)	1-3				
	刺子等	刺子Ⅰ	1-1				
成績評価の方法・基準	・提出物 ・製作物 ・平常点及び授業中の理解度 ・出欠						
実務経験のある教員等による授業科目の配置					○		

授業科目等の概要

学科	専門課程 服飾科	コース	きものコース			
分類	必修	○	選択必修	自由選択	配当年次・学期	1・2通
授業科目名	被服学Ⅰ				授業時数	76
		授業方法	講義	○	演習	実習
担当教員	実務経験					
安齋美雪	株式会社福田屋呉服店和裁士実務経験、株式会社福田屋呉服店きものアドバイザー実務経験					
千崎京子	有限会社早川特許事務所洋裁師実務経験					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・服飾文化の変遷について基礎知識の習得(古代から現代までの和服の歴史・構造) ・服飾材料の基礎知識の習得(素材・染色・織目) ・衣服管理の基礎知識の習得(和服の管理・手入れ) 					
	概要	内容			年学期	
授業科目概要	服装史	和洋装の歴史Ⅰ			1-通	
		和洋装の歴史Ⅱ			2-通	
	服飾材料	被服構成学			2-通	
		和装材料学(織り)			1-通	
		和装材料学(染め)			2-通	
	衣服管理	和装管理(保管)			1-通	
		和装管理(しみ抜き)			2-通	
成績評価の方法・基準		・提出物 ・筆記試験 ・平常点及び授業中の理解度 ・出欠				
実務経験のある教員等による授業科目の配置				○		

授業科目等の概要

学科	専門課程 服飾科	コース	きものコース				
分類	必修	○	選択必修	自由選択	配当年次・学期	1・2前	
授業科目名	ファッション学Ⅰ				授業時数	76	
		授業方法	講義	△	演習	実習 ○	
担当教員	実務経験						
佐藤紀子	福島産業株式会社洋裁師、株式会社フラッグスパタンナー実務経験						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・人物のプロポーションや動き・着用した際の服の変化をとらえ表現する力を身に付け、オリジナルデザインの表現方法を習得させる ・彩色表現・素材表現・基本的なアイテムの基礎を習得する 						
	概要	内容	年学期				
授業科目概要	人体のプロポーション	正面立ちのプロポーション	1-前				
		全身ポーズと着装Ⅰ	2-前				
		ポーズ、顔・手・腕・脚・足Ⅰ	1-前				
		着装シルエットⅠ	2-前				
	ドローイング	ドローイングⅠ	1-前				
		ドローイングⅠ	2-前				
	色彩	着色技法基礎	1-前				
		色彩基礎	2-前				
成績評価の方法・基準		・提出物 ・製作物 ・平常点及び授業中の理解度 ・出欠					
実務経験のある教員等による授業科目の配置					○		

授業科目等の概要

学科	専門課程 服飾科				コース	きものコース			
分類	必修	○	選択必修	自由選択	配当年次・学期			1・2通	
授業科目名	着物着付Ⅰ					授業時数		76	
			授業方法	講義	△	演習	○	実習	
担当教員	実務経験								
佐藤悦子	株式会社ハクビ着付け師実務経験 (一財)民族衣裳文化普及協会着付け師実務経験								
安斎美雪	株式会社福田屋呉服店着付け師実務経験、株式会社福田屋呉服店きものアドバイザー実務経験								
柳沼真理子	株式会社華摘着付け師実務経験、株式会社華摘きものアドバイザー実務経験								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・着付の基礎知識及び技術の習得(用具類の名称及び使い方・体型観察) ・各アイテム着装を通しての着付技術の習得(和服の構造・種類・素材・格式・組み合わせ) ・着物着付資格の取得 								
	概要				内容			年学期	
授業科目概要	着装理論				着装理論 着付けの基礎知識			1-通	
					着装理論 帯の基礎知識			2-通	
					着装理論 振袖			2-通	
					着装理論 男物			2-通	
	着装実習・コーディネート				自装 単衣・裕・羽織・名古屋帯			1-通	
					自装 裕・名古屋帯(変わり結び)・袋帯(二重太鼓・変わり結び)			2-通	
					他装 単衣・裕・反幅帯・名古屋帯・羽織			1-通	
					他装 裕・振袖・袋帯(二重太鼓・変わり結び)・男物裕・角帯			2-通	
成績評価の方法・基準		・演習成果・筆記試験・平常点及び授業中の理解度・出欠							
実務経験のある教員等による授業科目の配置					○				

授業科目等の概要

学科	専門課程 服飾科	コース	きものコース			
分類	必修	○	選択必修	自由選択	配当年次・学期	2通
授業科目名	教養学Ⅰ				授業時数	38
		授業方法	講義	○	演習	実習
担当教員	実務経験					
齋藤義益	ユニバーサルコミュニケーションデザイン実務経験					
星修						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマナーの習得(就職活動の基礎・基礎的マナー・言葉づかい・印象形成) ・社会学基礎・政治基礎・社会福祉論の習得 					
	概要	内容	年学期			
授業科目概要	服飾全般について学び人間としての教養を高める	就職活動の基礎	2-通			
		基礎的マナー	2-通			
		言葉づかい	2-通			
		印象形成	2-通			
成績評価の方法・基準	・提出物・平常点及び授業中の理解度・出欠					
実務経験のある教員等による授業科目の配置	○					

授業科目等の概要

学科	専門課程 服飾科	コース	きものコース			
分類	必修	○	選択必修	自由選択	配当年次・学期	1・2通
授業科目名	教育学Ⅰ				授業時数	76
		授業方法	講義	○	演習	実習
担当教員	実務経験					
齋藤義益	ユニバーサルコミュニケーションデザイン実務経験					
今泉雅子						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・職業・職業教育の基礎を習得する ・現代社会や現代社会に於ける教育に対する理解を深める 					
	概要	内容	年学期			
授業科目概要	生涯教育を含めた自立教育	職業とは	1-1			
		職業教育とは	1-2・3			
		自己アピール	2-1・3			
		現代社会	2-2			
成績評価の方法・基準	・提出物 ・平常点及び授業中の理解度 ・出欠					
	実務経験のある教員等による授業科目の配置				○	

授業科目等の概要

学科	専門課程 服飾科	コース	きものコース
分類	必修 ○ 選択必修	自由選択	配当年次・学期 1・2通
授業科目名	栄養学		授業時数 76
	授業方法	講義 △ 演習	実習 ○
担当教員	実務経験		
片山由美子			
今泉雅子			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養・食生活と心身の相互関係の理解(基礎栄養・調理や加工による変化・健康維持及び疾病予防) ・栄養マネジメントの習得(レシピ作成・調理実習) 		
	概要	内容	年学期
授業科目概要	調理実習を通して栄養のバランスや調理法を学ぶ	調理実習ガイダンス	1-通
		調理実習ガイダンス	2-通
		実習	1-通
		実習	2-通
成績評価の方法・基準	・提出物 ・実習成果 ・平常点及び授業中の理解度 ・出欠		
実務経験のある教員等による授業科目の配置	×		

授業科目等の概要

学科	専門課程 服飾科	コース	きものコース
分類	必修	選択必修	○ 自由選択
授業科目名	茶道・華道Ⅰ		配当年次・学期 1・2通
	授業方法	講義 △	演習 ○ 実習
担当教員	実務経験		
渡辺仁子			
橋本品			
渡部セツ子			
到達目標	・茶道・華道・書道の基本的な所作・知識を身に付け、実践する		
	概要	内容	年学期
授業科目概要	日本伝統文化に触れる	茶道（作法基礎）	1-通
		茶道（作法基礎）	2-通
		華道（自由花）	1-通
		華道（自由花）	2-通
		書道（ペン字）	1-通
		書道（ペン字）	2-通
成績評価の方法・基準	・演習成果 ・平常点及び授業中の理解度 ・出欠		
実務経験のある教員等による授業科目の配置	×		

授業科目等の概要

学科	専門課程 服飾科	コース	きものコース			
分類	必修	○	選択必修	自由選択	配当年次・学期	1・2通
授業科目名	ファッションビジネスⅠ				授業時数	76
		授業方法	講義	○	演習	実習
担当教員	実務経験					
安齋美雪	株式会社福田屋呉服店営業実務経験					
柳沼真理子	うすい百貨店呉服売場販売実務経験					
佐藤紀子	福島産業株式会社洋裁師、株式会社フラッグスパタンナー実務経験					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッション産業に必要となるビジネス知識の基礎の習得(基礎知識) ・ファッションビジネス検定3級・ファッション色彩検定3級・ファッション販売検定3級・新パーソナルカラー検定2級の取得 					
	概要	内容			年学期	
授業科目概要	ファッションビジネス検定対策	ファッションビジネス知識Ⅰ			2-通	
		ファッションビジネス造形知識Ⅰ			2-通	
	ファッション色彩検定対策	ファッション色彩Ⅰ			1-通	
		ファッション色彩Ⅰ			2-通	
	ファッション販売検定対策	ファッション販売知識Ⅰ			1-通	
		ファッション販売技術Ⅰ			1-通	
	新パーソナルカラー検定対策	パーソナルカラー概論			1-通	
		パーソナルカラー分析			2-通	
成績評価の方法・基準		・提出物・平常点及び授業中の理解度・出欠・筆記試験				
実務経験のある教員等による授業科目の配置				○		